

甲武信岳・破風山・雁坂嶺

2015.11.4 (水) 快晴 単独

甲武信小屋 5:35~5:50 甲武信岳 (日本百名山、山梨百名山、2475M、ご来光)
6:35~6:50 甲武信小屋 7:00 (Nさんと解散、Nさんは徳ちゃん新道経由で下山して小檜山に登山) ~8:00 笹平避難小屋 8:10~8:50 破風山 (2318M、山梨百名山)
9:00~9:25 東破風山 (2280M) ~10:15 雁坂嶺 (2289M、山梨百名山、昼)
10:45~11:10 雁坂峠 (2082M) 11:20~12:50 ナメラ沢~13:00 林道~13:50
道の駅みとみP 14:00~ (花かげの湯で入浴) 15:40 道の駅 花かげの郷まきおか で車中泊

甲武信小屋の朝食は 5:00 から、山小屋で美味しい物を食べたいなどとは毛頭希望していないが、この小屋の食事は質素を通り越して正確には粗食過ぎる。ごま塩をかけて食べた。北アルプスの山小屋料金に比べて1400円安いので仕方がないのか。毎年 12/31 に小屋のファンが集まって忘年会?を行っている写真入りの掲示が沢山小屋内に張ってあったが何処かに魅力があるのだろう。Nさんとご来光を見に甲武信岳に登る。

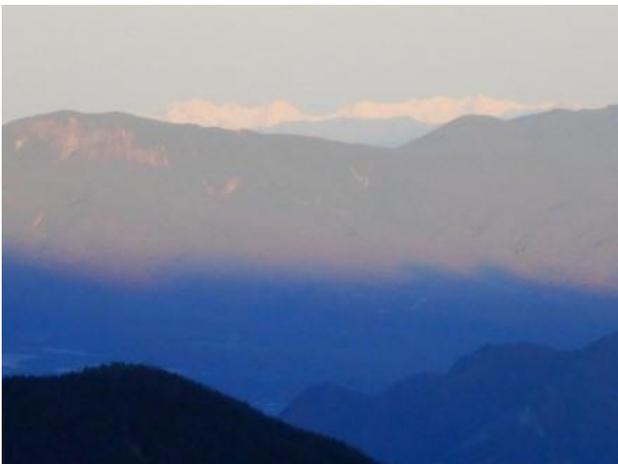
甲武信岳山頂で日の出



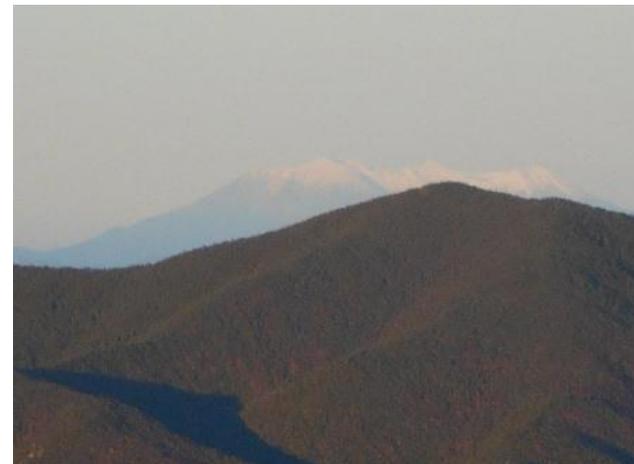
富士山



大キレット



御嶽山



甲武信岳



甲武信小屋



今年アチコチの山でご来光を仰いだ、来年からはチャンスが無いだろうから。懐かしい山頂に着く、思ったほど寒くない。1992年の9/23に妻と川上村のモウキ平から入山し、千曲川の源流標を通過してこの山頂に立ち、小屋を見に往復してから三宝山～十文字小屋～モウキ平と日帰り一回りした。明るくなって大展望を楽しむ。浅間山～佐久の山々～八ヶ岳～金峰山～南ア～富士山と素晴らしい眺めを楽しむ。雪を抱いた北アも見える。小屋に戻り、Nさんと別れて此処からは単独行。

昨日登って来た鶏冠尾根の下りは通行止

何故か枯れています



木賊山を過ぎると「鶏冠尾根通行止め」の看板が出ていた、昨日登って来たルートだ。下山には不向きなのだ。昨日とは打って変わってハッキリした歩きやすい登山道を快適にマイペースで歩く。雁坂峠まではアップダウンが続く。富士山を右手に眺めながらの快適な登降である。縮枯れ現象の枯れ木も目立つ。笹原の中に立派な避難小屋が建っている。ベンチやテーブルもあり、水場へ20分と書かれている。中を覗くと小奇麗でストーブや薪もあった。泊まりたくなる小屋である。気温が上がってきたのでタイツを脱ぐ。破風山への登り、振り返ると木賊山が大きく横たわり、その右横に甲武信岳・埼玉県の最高峰の三宝山、左手にはNさんが下っている徳ちゃん新道のなだらかな尾根、その先が昨日登って来た鶏冠山と鶏冠尾根、その奥には国師ヶ岳～金峰山等が展望できて楽しい。西破風山が破風山になっている、何故か破不山と書かれた案内板を何回か見た。

破風（笹平）避難小屋、右は西破風山

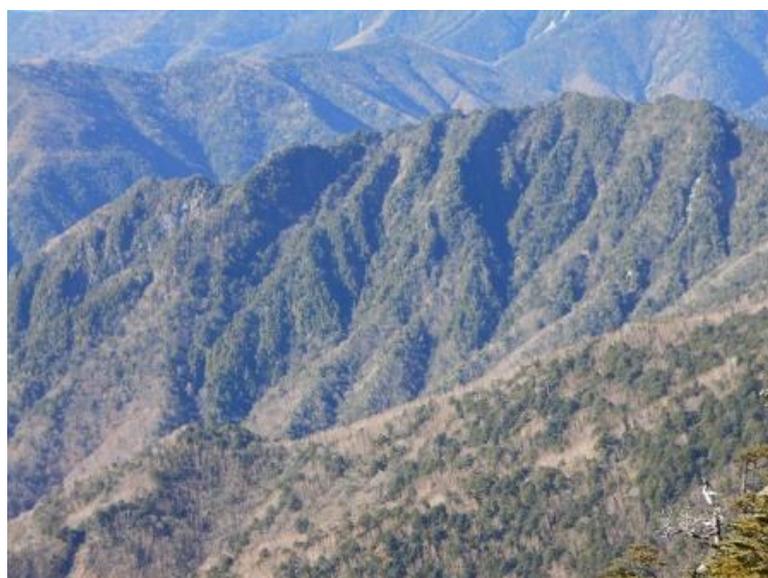


破風山

右から今日歩いて来た道、徳ちゃん新道、昨日の鶏冠尾根



鶏冠山、手前徳ちゃん新道



樹林で見通しは悪い山頂だ。アップダウンした先が東破風山で西方向には奥秩父の山々・八ヶ岳が望める。さらにアップダウンして雁坂嶺に着いた。針葉樹に覆われているが南東方向は立ち枯れしていて富士山も綺麗に見える。雁坂峠への中で単独行者3名とすれ違う。雁坂峠には「日本三大峠」と書かれている。

雁坂嶺

常に富士山眺めながら





←雁坂峠

他は針ノ木峠・三伏峠で私は3か所に立った事になった。此処からは標高差約 900 Mの下り一方となる。高度が下がるにつれて紅葉も見頃となる。途中から沢沿いの道となり、イワナが気になって時々覗く、やっぱしいました。此処まで釣りに来るのは大変か。ナメラ沢と書かれた看板を過ぎると舗装された立派な林道に出た。地図が古いので以外であった。嫌いな舗装道路歩きを 50分ほど強いられて車を置いた道の駅みとみに着く。

道の駅みとみ、右木賊山、左鶏冠山



花かげの湯で入浴



甲州と秩父を結ぶ幹線道路で 11/30 まではトンネル通行料無料と書かれていた。又一大登山基地なので登山者の姿も多い。今日はNさんと一緒に道の駅「はなかげの郷まきおか」で車中泊なので少し先にある「花かげの湯」でユックリ入浴。洗面所に歯磨きに必要な「コップ」が置いてあって感激する。早速利用した。山小屋泊では歯磨きをしないことが多いので、温泉に置いてあると重宝する。こんな程度の事が何故理解できないのか？特に登山者の利用度の高い日帰り温泉の管理者には分って欲しいのだが。道の駅に戻ったらすでにNさんは到着していた。(入浴・食事を済ませて)足の速い人だ。隣に駐車して缶ビール 500 ML 2本と菊水ふなぐちを飲む。Nさんは酒を飲まないの、山登りでは金も掛からないし、つまみの心配も無いし、ザックも重くならないし羨ましい限りだ。